

日高川町 人権等啓発DVD・ビデオ

令和2年10月現在

無料で貸出を行っております。地域・団体・職場等の研修にご活用ください。

お問い合わせ先：日高川町教育委員会 教育課 TEL22-8816

番号	ジャンル	題名	上映時間	ビデオ・DVDの別	内 容	制作年度又は購入年度
1	人権	いのちに寄り添う ～ターミナルケアと人権～	35分	DVD	もしも、あなたの身近な人が、重い病になったとしたら？ このビデオでは二組の「いのちに寄り添う」人々に密着取材。 2人に1人が、がんになる時代。 現代に生きるすべての人々が学ぶべき、命の教材です。	2020年購入
2	子ども・若者	君が、いるから	33分	DVD	今この時も虐待やいじめなどにより人権を侵害され苦しんでいる子どもや若者が身近にいることに私たちは気づかねばなりません。この作品では、母親からの心理的虐待になやむ主人公が、バイト先での出会う人々とのふれあいを通じて、新たな価値観に気づいていきます。子どもや若者が社会的に成長していくために、人々が関わり支えあいながら希望の種をまいていく、そんな社会の実現をめざす人権啓発ドラマとなっています。	2019年購入
3	女性	あした咲く	36分	DVD	異なる立場の女性が、それぞれの悩みや葛藤を抱えています。様々な人とのふれあいを通じ、別の視点や価値観に気づいていきます。女性はもちろん全ての人にとって住みよい多様性を尊重する社会を目指すきっかけとなるドラマになっています。	2018年購入
4	高齢者	認知症と向き合う	30分	DVD	認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切などが描かれています。認知症の人が築いている世界を理解し、尊重することは、認知症の人やその周りの人がよりよく生活することにつながります。認知症の人の視点に立つて理解を深められる内容になっています。	2017年購入
5	同和問題	あなたに伝えたいこと	36分	DVD	ごく普通の若い女性が結婚話を発端に恋人や友人、家族などの関わりから、同和問題が身近な問題であることを知ります。インターネット上の情報だけに左右されず、人とふれあう中でお互いを正しく知ることが同和問題をすべての差別を無くしていくために重要であることが描かれています。	2016年購入
6	障害	秋桜の咲く日	34分	DVD	ある老人ホームを舞台に「発達障害」について取り上げたドラマです。発達障害の中には、相手から見わかれにくい症状を持つものもあり、家族も含めて周囲の人々の正しい理解が必要であることが描かれています。	2015年購入
7	人権	未来を拓く5つの扉	46分	DVD	全国中学生人権作文コンテストの入賞作品の中から5つの作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介し、中学生が作文の中でつづやく言葉に、耳を傾けてみてください。きっと、新しい明日への一歩につながるでしょう。	2014年制作 (国より配布)
8	多様性	あなたが あなたらしく 生きるために	30分	DVD	性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めるための説明や2つのドラマが収録されています。性的マイノリティを理解する入門編として活用できる内容になっています。	2014年制作 (国より配布)
9	人権	ヒーロー	34分	DVD	地域社会と縁を持たなかったサラリーマンが、あるきっかけから地域と関わるようになり、地域と関わるようになっていく姿が描かれています。地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者にならず、主体的に行動することや地域のつながりの大切さを表した内容になっています。	2014年購入
10	人権	ほんとの空	36分	DVD	あるマンションに住むある夫婦とその中学生の息子の3人家族が日常生活を通じて、これまで自分たちが高齢者や障害者、外国人、そして原発事故の被害を受けた福島県に対する誤解や偏見に気づいていく様子を描いています。	2013年購入
11	いじめ	いじめなんか、いら ない！！ 東日本大震災から、 私たちは学んだ	15分	DVD	東日本大震災で変わり果てた学校の姿、被災した子どもたちのコメントを、被災しなかった中学生たちが視聴し、いじめがいかに今の生活やいのちの尊さを忘れて起きているのかを自覚する姿を描いています。 ※中学対象	2012年購入
12	人権	人権のヒント 職場編	22分	DVD	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題について提起する内容。 ■「男女の役割」女性は常にリードされるべき存在ですか？ ■「セクシュアル ハラスメント」相手が嫌がる行動は全てセクハラです。 ■「パワハラ ハラスメント」相手の立場に立つことが重要です。 ■同和問題や外国人差別など根拠のない思い込みと決めつけはありませんか？ など	2011年購入
13	人権	人権のヒント 地域編	25分	DVD	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、様々な思いを抱いた人々が集まってくる。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いや思いや心の大切さを理解していく内容。 ■結婚したら女は家庭に入るのが常識？ ■障がいのある人は何が何でも介護されるべき存在でしょうか？ ■自分を通すために強く主張して相手を傷つけたり、言い出さなくて自分が傷ついてしまったりしたことはありませんか？ など	2010年購入
14	同和問題	私の中の差別意識 ～部落差別問題～	24分	ビデオ	部落差別問題を通じて、人の中に巣食う差別意識への気づきを促してゆきます。あからさまな部落差別は影を潜めましたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状です。この作品ではドキュメンタリーを通して、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるか考えるきっかけを提供します。	2010年購入
15	人権	メンタルヘルスと人権	30分	ビデオ	ある商品製造会社で働く彼は30歳。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過重な業務とパワー・ハラスメントによって疲れしていきます。妻とのありふれた日々にも亀裂がうまれ、やがてうつ病へ。うつ病の彼を取り巻く人々、上司・同僚・家族と当事者本人の視点から考える問題提起型ドラマです。	2009年作品
16	人権	輝け 大地に、人の心に	ドラマ編30分 解説編30分	DVD	生島カルロスひかる(小学5年生)の父親はブラジル人である。ひかるは小坂町を中心としたクラスの男子グループから、ブラジル人の子どもということだけで嫌がらせをうけていた。クラスメイトの今日子はひかるがお母さんからピアノを習っていることを聞き、ひかるの家で一緒にピアノを習う事を両親に相談する。それから今日子のピアノ教室通いが始まった。しばらくして学校で音楽発表会をすることになった。ひかると今日子は思い切ったピアノの演奏に立候補する。	2008年3月制作
17	人権(ドラマ)	いのち輝くとき	30分	ビデオ	お年寄りの温かい思いやりと励まして若い夫婦が立ち直っていく。生きていることの素晴らしさと命の尊さを問う感動の人権社会教育ドラマ。 マンションに隣接した畑はふれあい菜園や花をうえています。そこに住むひかるは父親に受けた虐待が原因で心を閉ざしている。お年寄りたちが畑とその家族をなんとか立ち直すために奮闘します。	
18	人権(ドラマ)	パースディレストラ	30分	ビデオ	この作品は、中学3年生の主人公が、父親の死によって始めて自分の両親の離婚の原因が部落差別にあったことを知り、部落差別と正面から向き合い乗り越えていくと決心するまでの姿を描いている。	2001制作
19	人権(ドラマ)	ぬくもりの彩	36分	ビデオ	突然、障害を持った高齢者との同居を余儀なくされた家族が、同和地区に住む青年との出会いをきっかけに、それぞれが同和地区に対する差別意識の誤りに気づき、人を思いやる心や家族のぬくもりを取り戻していく「心の変化」を描く。	2003制作
20	人権	善良な人々	56分	ビデオ	差別は、特別な悪意にだけ根づくものではなく、だれにもある日常の中に、しかも善意の中にも存在する。その日常を問題にしない限り、差別の正体には近づきにくい。このため、どこにもある家族の日常を、異なる観点から、三話のオムニバス形式で描いています。そこには、平凡でありながら、多くの社会的呪縛の中で生きる姿があります。その関係が幻想としたら…。その呪縛によって差別が生まれるなら…。どこにもある善良それを疑うことから始める…。	2002制作
21	人権	ソーテサワサワ ～人間の価値はみな同じ～	34分	ビデオ	「ジャンボー。私は小林フィデアです。タンザニアから参りました。」青年海外協力隊員だった一成さんと出会い、結婚、長野県の三水村で暮らし始めて7年。一緒に生活する中で受け入れていった人々と、一方で外国出身と言っただけでフィデアさんを排除した人々。「シーシーソーテサワサワ……私たちがみな同じ。みないっしょ」フィデアさんは、私たち日本人へ、そしてこの世のすべての人々へ、願いを込めてこう語る。	2004制作
22	人権	新しい風	30分	ビデオ	今日、配偶者からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)や、親から子への虐待が、大きな社会問題となっています。この作品は、家庭における一人一人の人権の大切さを描いたドラマです。	2003制作

23	人権	私たちと人権 子育て編 一愛ちゃんのつぶやき	32分	ビデオ	「子育て」は「親育ち」ともいわれます。子どもの成長に合わせて親自身も人間的に成長しなくてはならないからです。この映画では、共働き夫婦が子育てをする過程で、職場や家庭などにみられる人権にかかわる問題を取り上げ、私たちの人権意識について問題提起しています。	2004制作
24	人権	仮免許 練習中	30分	ビデオ	息子の交通事故をきっかけに自尊感情を失った親子が、自らの「誇り」を取り戻す過程を描いています。そして、その過程の中で、考え、悩み、変容していく姿を通して人権意識を高め、視聴者の生きる活力を呼び起こします。	2004制作
25	人権(ドラマ)	ラブレター	54分	ビデオ	一人暮らしをしている内田恵子(54)は、お弁当配達の仕事をしなが、介護ヘルパーの資格を取るために勉強している。更に、かつて自分も学んでいた識字学級の手伝いもしていた。そこには日本に来た外国人、様々な理由から学校に行けず、読み書きできない人が通っていた。いじめに遭い中学生のときから不登校になっていた田原こみ(16)は、祖母・秋元まさの家で介護ヘルパーの見習いとして来ていた恵子に出会った。こみは母とそりが悪く、まさのところへたびたびやって来ていた。こみがひどいいじめに遭っていると知った恵子は、なんとか彼女を救おうとする。	2002制作
26	人権	琴美の決意 ～差別なき未来に向かって～	37分	ビデオ	琴美さんには夫と1歳6か月になる男の子がいる。琴美さんの両親は、家族の猛反対の中で結婚した。中学生の時に差別文書事件を経験し、付き合いたかった人に受け入れてもらえなかった経験を持つ琴美さん。「差別をなくすには、差別を受けた側が訴えていくしかない。」琴美さんは、わが子のためにも、勇気を持って自分の思いを語り始めた。	2002制作
27	人権(ドラマ)	ラストからはじまる	53分	ビデオ	進路選択を前にした中学3年生の子ども達が主人公。ラストとは靴型のこと。吃音と人間関係に悩む生徒「光一」とムラの靴職人「辰造」の出会いや、様々な人達とのふれあいによって、少年達自身が互いの違いを越え、気づき、成長していく姿を描く。	2003制作
28	人権(ドラマ)	ひとりぼっち	21分	ビデオ	学校でいじめられ、いつもひとりぼっち。声をかけてくれるクラスメイトにも心を開くことのできない女の子が一人暮らしのお婆さんと出会う。その出会いを通して、人に対する思いやりや友情の大切さを考える。	1999制作
29	人権(ドラマ)	セツちゃん	34分	ビデオ	中学2年生の加奈子は、両親に「セツちゃん」という転校生について話し出した。セツちゃんは、運動会のダンスの練習でも仲間はずれにされ、一人だけ違う振り舞を踊っているという。しかし、運動会に出かけた両親が見たものは、一人だけ違う振り舞を踊る加奈子の姿だった。さらに、セツちゃんという転校生もいないことが判明した。両親から相談を受けた担任は、「いじめはない!」と否定のだったが…。	2004制作
30	人権	お母ん、ぼく泣かへんで	41分	ビデオ	小川未明文学賞大賞した北岡克子さんの「ぼくって弱虫」を原作にした作品。小学生・やすおの不登校をめぐる両親や担任の先生の努力と地元の人々との交流。そして、やすおが心を開き同級生たちのドラマです。困難にめげずに心の成長をとげるやすお少年の様子を、明るく笑い涙で描いています。	1999制作
31	人権(ドラマ)	こらっ!のおじいちゃん	13分	ビデオ	昔、家具職人だった過杉田道夫というおじいちゃんは、公園でゴミを片付けたり、ベンチを直したりしていた。公園で遊ぶ一平たち「ゴミはゴミ箱にいれる!」とか「道路に飛びだすな!」と口うるさく叱りつける。しかし、一平たちは、おじいちゃんが自分たちの安全を思って注意してくれていることに気づいた。ところが、ある日、おじいちゃんは中学生に注意した際、不意に転倒して入院してしまう。その後の一平たちの行動に大人たちが感動し、おじいちゃんにも奇跡が起こる。	2002制作
32	人権(ドラマ)	同級生	30分	ビデオ	この作品は、30年前、部落差別が原因で物別れになってしまった二人の父親が、子どもたちや家族同士の間でいじめの中で再び部落差別と向き合いながら友情を取り戻していく姿を描いている。この作品を通して、自分自身の心をつめることの大切さ、人として生きるうえで親が子どもに伝えなければならないことは何か、今一度、家庭における教育の大切さを考えるための手がかりにしたい。	2002制作
33	人権(ドラマ)	おはようの音が響く街に!	35分	ビデオ	差別を受けながらも、希望を見出し、それを乗り越えて力強く生きる三世代の家族。一方、差別をしてはいけないこと知りながら、世間体にとだわる両親の心を正していく高校生。その二つの家族の葛藤から学ぶ、人権尊重の社会をめざす感動的人権問題学習教材用ドラマ。	2002制作
34	人権(ドラマ)	セピア色の風景	55分	ビデオ	交通事故に遭った要三は頭を強く打って、無意識の中で「あの事…子どもたちに…」と絞り出すような声でつぶやく。それはかすかな声だったが息子の淳にも聞こえた。「あの事」とはいい…淳は、母淳子にそのことを尋ねるが返事はなかった。さらに「お父さんの親戚には知らせないの…」と語め寄るが「お父さんは身よりもなく一人ぼっちだったのよ」と聞かされる。淳は、父のことを何も知らなかった。知っていることは、龍神温泉によく行きたがることだ。父のことを知りたい。そんな気持ちになった淳は、父の本棚を整理していると、古ぼけた一枚のセピア色の写真を見つける。	2000制作
35	人権(ドラマ)	小さな叫び	30分	ビデオ	夜、小さな子どもの泣き声が悲しく響く。5歳の赤池有紀は、母親からいじめを受けていた。それを知った大森梢は、有紀を母親のいじめから救うと共に、赤池親子の関係が正常になる様子をくぐく。そんな梢の行動をよしとしない息子の秀光、母親の行動を見て自らを省みる嫁の奈緒、そして孫達。そして物語は梢の心臓病で急展開をむかえる。	2004制作
36	人権 (ドキュメンタリー)	ブレイク リカバリーできる社会のために	30分	ビデオ	現代社会で誰もがかかえるストレス。小さなストレスが積み重なって他人への優しさやいたわりを失った社会は、そこに生きづらさを感じる新たなストレス被害者を生み出すことにもなります。自らの心をストレスから解放し、豊かな気持ちで互いの回復をたすけあう「リカバリーできる社会」を実現するためにはいま何が必要なのか。いくつかの活動と回復の現場に取材し、忙しい日常から少し離れて、そのヒントを考えます。	2005制作
37	人権(ドラマ)	雨あがり	55分	ビデオ	銀行の外資員・百合子は、お好み焼き屋の柴崎から校外の土地を担保に店の改装資金を貸すよう頼まれる。しかし、担保の土地が同和地区と知った支店長は、別の担保も要求する。柴崎は20年前、同じ銀行の人事部次長のとき、採用試験で上司の命令により部落出身者の採用を取り消したため、その責任をとる形で銀行を辞めさせられていた。	1998制作
38	人権(ドラマ)	一人ひとりの心は今!	34分	ビデオ	高田彩と酒井雅夫は恋人同士で将来を約束している。二人が勤める会社に、彩の後輩で交通事故で入院していた松山千夏が復帰してきた。だが、車椅子での勤務である。社長は車椅子が通れるように社内にスロープをつけ、トイレも新設した。しかし、障害者用に改善されたのは目に付くところだけで不便さはまだまだあった。彩と酒井は千夏から交際している透のことで相談を受ける。そんな二人の交際を、千夏は同和地区の生まれてあることで反対している。彩は父の重治に会社で起こっていること同和行為のことを話す。「あんなにつらい人、同和地区の人かしら」と何気なく言う彩に「同和地区の人間はそんなことばせん!」と声を荒立てる重治。尋常でない父の様子に彩は困惑するが、しばらくして重治は重い口を開く。	2002制作
39	人権(アニメ)	めぐみ	25分	DVD	1977年11月、新潟市立寄居中学校から帰途中の横田めぐみさん(当時13歳)が、自宅近くで失踪。その後、北朝鮮による拉致事件であることが発覚しました。この事件や、めぐみさんの両親の救出活動を描いた漫画「めぐみ」(双葉社)を政府の拉致問題対策本部がアニメ化。	2008制作
40	人権	拉致 ～許されざる行為～	20分	DVD	北朝鮮による日本人拉致の悲劇を紹介	
41	一般 (ドキュメンタリー)	ワーク・ライフ・バランス を知っていますか? ～働くオトコたちの声～		DVD	ワーク・ライフ・バランスという言葉を知っていますか?それは、「仕事」と「生活」を調和させるライフスタイルのこと。家庭や会社など私たちの身近なところで、すでに様々な取り組みが始まっています。このDVDでは、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指す企業や、仕事と家庭の理想的なバランスを実践する人々の姿をドキュメンタリータッチで紹介しします。	2008制作
42	女性	なくせストーカー	40分	ビデオ	女子大生の吉川彩乃は同級生の男子生徒・佐藤慎也に好意をもたれる。執拗に交際を求められる慎也。彩乃のあまのり態度にいら立つ慎也の行動は次第にエスカレート。とうとう慎也は彩乃のことを付け回すストーカーになってしまふ…。小倉優子主演によるドラマを用いて、ストーカー犯罪を分かりやすく解説。	2003制作
43	女性	元気に再チャレンジ	25分	ビデオ	家事と育児に明け暮れる日々を送っていた主婦・山田裕美(36)は、再び社会で働きたいと思いつき、早速、求職活動を始めるとも採用。社会との関わりを絶って久しい裕美に、再就職の道は険しかった。そんな折り、地域の女性センター等で開催される「再就職支援セミナー」に参加し、勇気づけられる。裕美は再び、求職活動に積極的に取り組むが、果たして努力は実るのか?	H18. 購入

44	女性	cheer up! チアアップ! あなたを応援します ～いつでもどこでも誰でも チャレンジ～	40分	ビデオ	再就職にチャレンジして企業した人、子育ての経験を活かして起業、NPO活動にチャレンジした人、農村で起業にチャレンジしたグループ…様々な場所で生き生きと活躍する女性たちが登場し、力強いメッセージを送ってくれます。	2004制作
45	女性	広がる未来! 私が選ぶ チャレンジする女性たち	29分	ビデオ	将来に対する漠然とした不安を抱いたある高校のパソコンサークルの仲間3人は、自分たちがあこがれる生き方をしている女性を探して取材し、ホームページを作ってみようと思いつく。彼女たちは、インターネットや図書館などを利用して探し出したロールモデル達にアプローチ、職場を訪ねてインタビューを行っていく。コンピュータグラフィックスクリエイターの南家真紀子さん、禁煙外来という珍しい診療科目を担当する内科医の高橋裕子さん、生物物理化学の第一人者として世界的にも高い評価を受ける黒田玲子さん、社建建築会社の「宮坂金職人」大熊貴子さん、そして国際人権法を専門とする弁護士の高橋陽子さん。幅広い分野で活躍する5人の女性たちの話を聞くうちに彼女達の夢も膨らんで行く。	2005制作
46	女性	体験! 発信! チャレンジ・ストーリー ～まちづくりにかける元気な女性たち～	39分	ビデオ	各地でチャレンジする女性たちの取組を紹介します。 ア、コミュニティショップの夢にチャレンジ! 滋賀県栗東市:NPO法人『びいめ～る企画室』 イ、歴史ある町並みを蘇らせる女性たち! 熊本県宇城市:『風の会』 ウ、「人」と「気持ち」を繋げたい! 京都府舞市:NPO法人「舞鶴市女性センターネットワークの会」	2006制作
47	女性	(改訂版) 根絶! 夫からの暴力' 04	30分	ビデオ	DV「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の内容をドラマ形式で分かりやすく解説。配偶者暴力相談支援センターや警察の担当者がその機能や役割について説明し、DVに悩む人にアドバイスする。このビデオは、2001年に作成した「根絶! 夫からの暴力～あなたは悩んでいませんか?～」の内容を「配偶者暴力防止法」が改訂されたことを受けて一部改訂したものです。	2004制作
48	女性	明日への道しるべ ～まちづくりにかける元気な女性たち～	60分	DVD	各地でチャレンジする女性たちの取組を紹介します。 ア、再発見! 私たちのオリジナル観光マップ 青森県八戸市:「はちのへ女性まちづくり熟生の会」 イ、伝えたい! 民話で語る村の心 福島県安達郡大玉村:「森の民話茶屋」	2008制作
49	女性	夢へのパスポート ～まちづくりにかける元気な女性たち～	87分	DVD	身近な地域づくりに取り組む、チャレンジスピリッツにあふれる女性たちを紹介されます。 ア、子育てNo.1の街を作りたい! 新潟県上越市:NPO法人『マミーズ・ネット』 イ、地元伝統食を現実に発信したい! ウ、団塊世代が“元気”を生み出す街にしたい! 東京都大田区:NPO法人	
50	女性	配偶者からの暴力の根絶をめざして	35分	DVD	配偶者防止法の仕組み等についてわかりやすく紹介	H20制作
51	青少年 人権	ちよっと待って、ケータイ —被害者にも加害者にも ならないために—	各30分	DVD	携帯電話を介してインターネット上に氾濫する有害情報がどのようなものか、子どもにとっていかに危険で有害であるかを理解するためにドラマ形式で制作(1つのストーリーを子どもの目線からと保護者の目線からの2つの視点から鑑賞できるよう2枚組) ■メールの落とし穴 ■プロフの危険な誘惑 ■ケータイに忍び寄る罠 ■学校裏サイトの闇	
52	高齢者	いつまでも安心して暮らすために ～高齢者の交通安全～	22分	DVD	自動車の運転編・自転車の運転編・歩行者編としてそれぞれでの注意事項を紹介	2009年制作
53	自殺対策	NIGELLA(ニゲラ)	1時間40分	DVD	夫と子ども2人で暮らす主婦、美由子。しかし、家族への不満と自分が必要とされていないという不安からうつ病を患ってしまう。家を飛び出した先で交通事故に遭い、生死の境を彷徨っていた。そして、彼女は案内人である「K」と出会い、「K」と共に時空を越えた旅に出る。	